

I. ごあいさつ

平素より、JA北九の各事業および諸活動に対し、格別のご支援とご理解を賜り心より感謝申し上げます。

この度、当JAに対するご理解を一層深めていただくために、経営方針や事業内容・活動状況をご報告するディスクロージャー誌『JA北九のごあんない』を作成しました。この冊子により、当JAに対するご理解を一層深めていただき、今後も安心してご利用いただくためにお役立て頂ければ幸いと存じます。

日本国内では新型コロナウイルス感染拡大に伴い、非常事態宣言が発令される事態となりました。その結果、経済活動の制限等により世界的不況に迫る「コロナショック」が引き起こされ、今後も国内経済は予断を許さない状況が続いております。

一方、JAを取り巻く厳しい状況の中、JAグループ福岡では引き続き「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」に向けた【不断の自己改革】を推進して参ります。また、新たな取り組みとして組合員・利用者における農業経営やくらしの持続性を確保するために「持続可能なJA経営基盤の確立・強化」に向け、具体策の実践に取り組むこととしています。

JA北九においても「不断の改革を推進し、食と農・地域を未来につなごう」をスローガンに地域に必要とされるJAを目指し、支店・直売所を基軸とした地域密着活動に取り組み、総合事業体として機能を発揮するために「持続可能なJA経営基盤の確立・強化」に向けた取り組みを加速していく必要があります。

今後も総合農協として経営を維持するために各事業の収益向上・維持・改善に取り組み、「地域農業を支え、安心して暮らせる地域社会に貢献する協同組合」を目指して役職員一同取り組んでまいりますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

令和2年7月

北九州農業協同組合

代表理事組合長 森 克己